

令和 7 年度愛知県立芸術大学音楽学部一般選抜
試験内容及び試験曲

1. 専攻別実技試験

作曲専攻 作曲コース

- (1) 4 声体による和声課題（バス課題、ソプラノ課題、バス・ソプラノ混合課題のいずれか 1 題が課せられます）。
……………所要時間：3 時間
- (2) 器楽曲作曲
与えられたモチーフを用い、器楽曲を作曲してください。
なお、長さ、形式、楽器編成は自由。
……………所要時間：7 時間。うち前半 3 時間（ピアノなし）／後半 4 時間（ピアノあり）
- (3) 口述試験（面接を含む）
試験で書いた答案についての質疑応答。

作曲専攻 音楽学コース

- (1) 音楽学に関する基礎的試験（音楽学の学習に必要な理論的な基礎的能力を問う試験）。
……………所要時間：論述 2 時間及び口述試問所要時間
- (2) 外国語（英、独、仏から 1 科目）。読解力を問う試験。……………所要時間：1 時間

声楽専攻（ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、テノール、バリトン、バス）

- 課題曲 1 曲と自由曲 1 曲を暗譜で演奏してください。

課題曲：次にあげられた課題選択曲のうち、必ず 2 つ以上のグループから、合計 4 曲を選び、
曲目提出用紙に記入し出願時の提出書類とともに提出してください。うち 1 曲を当日指定します。原則として、曲目提出後の変更は認めません。

a. 『イタリア歌曲』グループ

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------|-------------------|
| 1. G. Bononcini | Per la gloria d'adorarvi | (D, Es, F, G) |
| 2. A. Cesti | Intorno all'idol mio | (c, d, e, f) |
| 3. F. Durante | Vergin, tutto amor | (h, c, d) |
| 4. F. Gasparini | Lasciar d'amarti | (d, e, f, g) |
| 5. T. Giordani [伝 G. Giordani] | Caro mio ben | (C, Des, Es, F) |
| 6. C. W. Gluck | O del mio dolce ardor | (c, d, e, fis, g) |
| ※下記注意事項を参照のこと | | |
| 7. L. Mancina [伝 S. Rosa] | Star vicino | (E, G, A, B) |
| 8. A. Scarlatti | Già il sole dal Gange | (F, G, As, B) |
| 9. A. Scarlatti | Se Florindo è fedele | (G, As, B) |
| 10. A. Scarlatti | Se tu della mia morte | (e, f, g) |

b. 『ドイツ歌曲』グループ

- | | | |
|------------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 11. J. Brahms | Dein blaues Auge | (D, Es) |
| 12. F. Mendelssohn Bartholdy | Auf Flügeln des Gesanges | (F, G, As) 第 1 節及び第 3 節 |
| 13. F. Schubert | An die Musik | (B, C, D, E) |
| 14. F. Schubert | Seligkeit | (C, D, E) 第 1 節及び第 2 節 |
| 15. R. Schumann | Du bist wie eine Blume | (E, Ges, As) |

c. 『日本歌曲』グループ

- | | | |
|-----------|-------------|---------------------|
| 16. 小松 耕輔 | 母 | (F, G, As, A) |
| 17. 瀧 廉太郎 | 荒城の月 | (c, d) 第 1 節及び第 2 節 |
| 18. 中田 喜直 | むこうむこう | (F) |
| 19. 信時 潔 | 北秋の（「沙羅」より） | (Des, D) |
| 20. 山田 耕筈 | かやの木山の | (C, D) |

【注意事項】

- 曲目に記入してある各調の楽譜は、本学に用意してあります。
大文字は長調、小文字は短調を示します。
- 『イタリア歌曲』については、基本的に全音楽譜出版社版「イタリア歌曲集」（畑中良輔 編）を使用します。
6. O del mio dolce ardor は全音楽譜出版社「イタリア歌曲集 1」31A を演奏してください。
- 時間の都合により、演奏をカットすることがあります。

（次ページにつづく）

自由曲：課題曲として提出した4曲以外のもの1曲を提出。（前掲の課題選択曲の中から提出する事も可）原則として、曲目提出後の変更は認めません。

所要時間3分以上の曲については曲の途中でカットします。

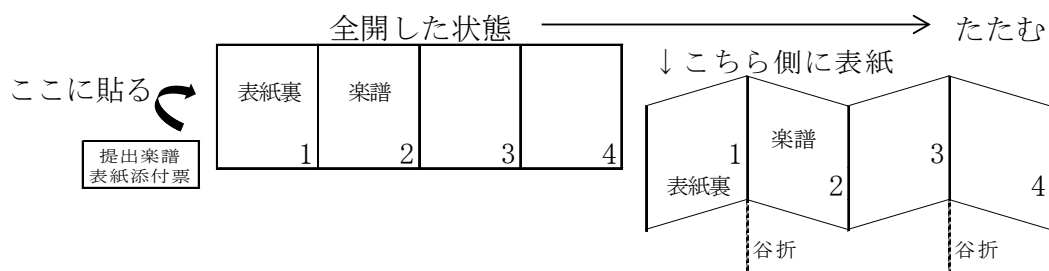
歌曲（一般に歌曲として扱われている古典アリアを含む）の場合、いずれの調で演奏しても良いが、オペラ、オラトリオのアリアについては原調とします。歌詞は原則として原語とします。

- F. Wüllner: Chorübungen I No. 37 a) ~No. 77 d)の中から1曲を試験の際に指定します。
大阪開成館『全訳コールユーブンゲン』（信時潔 訳）を使用します。

提出楽譜についての注意：

- 1) 自由曲伴奏楽譜は、各自必ず提出してください。
- 2) 課題曲においても本学に用意してある調以外の調で歌う場合は、自分の選んだ調の伴奏楽譜を必ず出願時の提出書類とともに提出してください。
- 3) 提出楽譜は、1頁をすべてA4の大きさに統一し、**屏風状**に作成してください。
提出楽譜には、伴奏部に添えて必ず歌唱部と歌詞を記入してください。
手書きの場合は、丁寧かつ正確に清書してください。（鉛筆書きの場合は、鮮明にコピーしたものを提出してください。）
- 4) 提出楽譜には、1曲ごとにA4の表紙を付け、必要事項（氏名、声種も忘れずに）を記入した「提出楽譜表紙添付票」を表紙左上隅に貼付し、2ページ以降が楽譜となるようにしてください。
- 5) 「提出楽譜表紙添付票」が不足する場合は、コピーして使用してください。

以上の規定に反したものは、原則として受け付けません。



器楽専攻 ピアノコース

課題曲：

- ① J. S. Bach: 平均律クラヴィーア曲集第1巻、第2巻より任意の1曲（前奏曲とフーガ）
- ② J. Haydn、W. A. Mozart、L. v. Beethoven のいずれかによる任意のソナタ1曲（全楽章）
- ③ 1950年までに作曲された任意のピアノ独奏作品（複数曲も可）※

※出版された作品に限ります。

※①②で選択した曲と内部奏法等の特殊奏法を用いた作品を除きます。

※ソナタや組曲からの楽章の抜粋は可。変奏曲の抜粋は認めません。

第1回

課題曲①と③を順に演奏してください。

第2回

課題曲②を第1楽章から演奏してください。

第1回、第2回試験 共通

- ・全曲暗譜で演奏してください。
- ・繰り返しなしで演奏してください。（ただし24小節以内の繰り返しは自由）
- ・実技試験進行の都合により演奏を途中でカット、または演奏箇所を指定する場合があります。
- ・曲目提出用紙は、出願時の提出書類とともに提出してください。原則として、曲目提出後の変更は認めません。

器楽専攻 弦楽器コース

器楽専攻弦楽器コース共通事項

- ・ 繰り返しなし、暗譜で演奏してください。
- ・ 課題曲、自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- ・ 時間の都合により演奏をカットする場合があります。

器楽専攻弦楽器コース提出用紙について（出願時の提出書類とともに提出してください。）

- ・ 提出用紙に、課題曲 b)（コントラバスとハープを除く。）及び自由曲の作曲者名、曲名を欧文で記入してください。
- ・ ヴァイオリン受験者は、第2志望（ヴィオラ）の有無にも○を付けてください。
- ・ コントラバス受験者は、楽器借用希望の有無に○を付けてください。
- ・ 原則として、曲目提出後の変更は認めません。

ヴァイオリン

（1）課題曲

a) Carl Flesch: Scale System より 任意の調性

No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節

リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは4分音符単位とします。

b) 次の3つの練習曲集、もしくは同等以上の練習曲集より任意の1曲を選択し演奏してください。

J. Dont: 24 Études et Caprices Op. 35

P. Rode: 24 Caprices

N. Paganini: 24 Capricci Op. 1

（2）自由曲

古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第1楽章、カデンツァを含みます。

ヴィオラ

（1）課題曲

a) Carl Flesch: Scale System より 任意の調性

No. 5 全部、No. 6 最初の4小節、No. 7 最初の4小節、No. 8 最初の4小節

リズムと No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは4分音符単位とします。

b) B. Campagnoli: 41 Caprices もしくは J. Palaschko: 20 Studies Op. 36 より任意の1曲

（2）自由曲

古典派の任意のヴィオラ協奏曲の第1楽章、カデンツァを含みます。

チェロ

(1) 課題曲

a) J. Loeb: Gammes et arpèges より 任意の調性

4 オクターブの音階、4 オクターブの分散3度を、4 つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペジオを、3 つずつのスラーで。

2 オクターブの3度重音、2 オクターブの6度重音を、スラー無しのレガートで。

b) J. L. Duport: The 21 Famous Exercises (Etudes) より任意の1曲

(2) 自由曲

古典派以降のチェロ協奏曲(カデンツァを含む)もしくは古典派のチェロソナタより任意の楽章。

コントラバス

(1) (2) 共にオーケストラチューニングで演奏してください。

(1) 課題曲

a) 音階 G-dur 2 オクターブ 譜例参照



b) F. Simandl: 30 Etudes for the String Bass より No. 17 Tempo di Polacca in E minor

(2) 任意の自由曲

ハープ

ハープ受験者は、本学で用意した楽器を使用してください。楽器の持ち込みは不可です。

(1) 課題曲

R. N. C. Bochsa: Célèbres Etudes Cinquante Etudes Op. 34 より No. 5 及び No. 10

(2) 任意の自由曲

器楽専攻 管打楽器コース

器楽専攻管打楽器コース共通事項

- ・課題曲等について、暗譜の要否の記載がない場合は、暗譜の必要はありません。
- ・第2次試験の伴奏者については、本学で用意します。演奏の直前に伴奏者と30秒程度の打ち合わせができます。

器楽専攻管打楽器コース提出用紙について（出願時の提出書類とともに提出してください。）

- ・フルート受験者は、第1次試験及び第2次試験で選択した曲の番号及びアルファベットと曲名を提出用紙に記入してください。
- ・ファゴット（バスーン）、トロンボーン及びバストロンボーン受験者は、第2次試験で選択した曲の番号と曲名を提出用紙に記入してください。
- ・上記以外の楽器の受験者は提出の必要はありません。
- ・原則として、曲目提出後の変更は認めません。

フルート

第1次試験

（1）音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。任意のアーティキュレーションで演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

（和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。）

譜例



（2）課題曲

- a) 下記の5曲より当日指定します。（繰り返しなし、版の指定はしません）

J. Andersen: 24 Studies Op. 21 より No. 10、13、19、22、24

- b) 下記の5曲より任意の1曲を選択し、演奏してください。①以外の曲は、版の指定はしません。

- ① E. Bozza: Image (Leduc 版) 冒頭～2 ページ3 段目 Lento 後のフェルマータまで
- ② A. Honegger: Danse de la Chèvre 冒頭～48 小節目まで
- ③ J. Ibert: Piece pour Flute Seule 冒頭～59 小節 1 拍目まで
- ④ S. Karg-Elert: 30 Caprices Op. 107 より Chaconne 冒頭～Var. XIII 最後まで
- ⑤ S. Karg-Elert: Sonata Appassionata fis-moll Op. 140 冒頭～51 小節目まで

第2次試験

下記の2曲より任意の1曲を選択し、演奏してください。

④W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第1、第2楽章

⑤W. A. Mozart: Concerto in D major K. 314 より第1、第2楽章

演奏箇所は当日指定します。（共にカデンツァなし、版の指定はしません）

オーボエ

第 1 次試験

(1) 音階

長調と短調ひとつずつを当日指定します。暗譜で演奏してください。

(和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。)

(2) 課題曲

W. Ferling: 48 Etudes より (版の指定はしません)

No. 21～No. 30 の中から当日指定します。

第 2 次試験

F. J. Haydn: Concerto (Breitkopf 版) より 第 1 楽章

クラリネット

第 1 次試験

(1) 音階

Rolf Eichler: Scales for Clarinet (国立音楽大学教育出版部) 全部の音階中、No. 1 の中から当日指定します。ただし、暗譜で演奏してください。

任意のアーティキュレーションで演奏してください。

(2) 課題曲

C. Rose: 32 Etudes より (Leduc 版)

No. 15～No. 28 の中から当日指定します (繰り返しなしで演奏してください)。

第 2 次試験

F. Krommer: Konzert für Klarinette und Orchester Es-dur Op. 36 より (版の指定はしません)

第 1、第 2 楽章

ファゴット（バスーン）

第1次試験

（1）音階

長調と短調ひとつずつを当日指定します。暗譜で演奏してください。

（和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。）

（2）課題曲

Julius Weissenborn: 50 Bassoon Studies Op. 8 No. 2 より（Carl Fischer 版）

No. 1～No. 14 の中から当日指定します（繰り返しなしで演奏してください）。

第2次試験

下記の2曲より任意の1曲を選択し、演奏してください。

① A. Vivaldi: Concerto in D minor Op. 45- 7 (F. VIII-5) (International Music Company 版) より

第2楽章（♩＝ca. 66）及び第3楽章（♩＝ca. 108）

② K. Stamitz: Konzert F-dur für Fagott und Orchester (Sikorski 版) より第1楽章

サクソフォーン

第1次試験

（1）音階

サクソフォーンのためのトレーニングブック 須川展也 編（音楽之友社）より

①を全調より、当日指定します。

テンポは ♩ ≒ 100 とします。

アーティキュレーションは、スラーおよびスタッカートとし、当日指定します。

暗譜で演奏してください。

（2）課題曲

W. Ferling: 48 Études (Leduc 版) より

No. 3、4、11、12、17、18、25、26、29、30、33、34、41、42 の中から当日指定します。

第2次試験

A. Glazounov: Concerto en Mi ♭ Op. 109 (Leduc 版) より 冒頭から練習番号 16 まで

ホルン

第1次試験

(1) 音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



(2) 課題曲

C. Kopprasch: 60 Selected Studies for French Horn (版の指定はしません)

No. 13、25、28 より2曲当日指定します。

繰り返しなしで演奏してください。

Low F、B♭のフルダブルホルンを使用してください。

第2次試験

W. A. Mozart: Horn Concerto No. 3 K. 447 (Bärenreiter 版)

第1楽章 (カデンツァなし)

(注) ディスカントホルン (ハイ F 管等) を使用しないでください。

トランペット

第1次試験

(1) 音階

J. B. Arban: Complete Grand Method (ISM Collection 全音楽譜出版社)

65~81 ページの4、19、25、31、38、42、43、44、47、53、59、65、70~81の中より当日指定します。

(2) 課題曲

a) C. Colin: Advanced Lip Flexibilities Vol. 1 (CHARLES COLIN) より17番を

暗譜で演奏してください。

b) J. B. Arban: 14 Characteristic Etudes (ISE Collection) よりNo. 1、2、3の中から当日指定します。

第2次試験

C. Saint-Saëns: Fantasia en mi bémol (Leduc 版)

トロンボーン

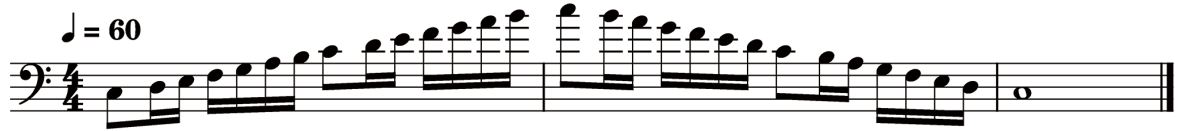
第 1 次試験

(1) 音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



バス・トロンボーン

第1次試験

(1) 音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



(2) 課題曲

a) C. Kopprasch: 60 Selected Studies for Trombone (全音楽譜出版社) より

No. (19)、26 は必須課題。

No. (7)、(8)、(14)、18、20、21 より当日指定します。

繰り返しなしで演奏してください。

※注 () の課題は1オクターブ下げて演奏してください。

b) A. Ostrander: Melodious Etudes for Bass Trombone (CARL FISCHER 版) より

No. 9、10、15 より当日指定します。

第2次試験

下記の選択課題曲5曲より1曲を選択し、演奏して下さい。演奏を途中でカットする場合があります。

- ① F. David: Concerto (Concertino) in B♭ for Bass Trombone (Zimmermann 版) より
第1楽章、第2楽章
- ② E. Sachse: Concerto (Concertino) in F for Bass Trombone (Zimmermann 版)
- ③ Alexey Lebedev: Concerto No. 1 (Hofmeister 版)
- ④ E. Bozza: New Orleans (Leduc 版)
- ⑤ G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: fl (International Music Company 版)

ユーフォニアム

第1次試験

(1) 音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



(2) 課題曲

a) J. Rochut: Melodious Etudes for Trombone (C. Fischer 版) Book 1 より

No. 5、8、10、16、18、20 (新版を使用してください)

b) C. Kopprasch: 60 Etudes for Trombone (全音楽譜出版社) より No. 14、17、23、24、27、32

a)、b) より各1曲を当日指定します (繰り返しなしで演奏してください)。

第2次試験

A. Capuzzi: Andante and Rondo (from Concerto for D. Bass) (Peters 版)

テューバ

第1次試験、第2次試験ともC管かB♭管を使用してください。

第1次試験

(1) 音階

譜例の形を暗譜で演奏してください。すべての長調、短調の中から当日指定します。

短調は和声短音階または旋律短音階のどちらかを演奏してください。

譜例



(2) 課題曲

C. Kopprasch: 60 Selected Studies for B♭ Tuba

(Robert King Music Company 版 Music for Brass No. 278) より

No. 15 は必須課題。

No. 6、7、13、18、19、21、26 より当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。

第2次試験

W. S. Hartley: Suite for Unaccompanied Tuba (Elkan-Vogel 版)

パーカッション

※スネアドラムおよびスタンドは各自持参し、マリンバおよびティンパニは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットすることがあります。

第1次試験

- ① All-American Drummer (Ludwig Masters 版) より

Wilcoxon's 132nd、133rd、134th、135th、136th、137th、138th の中から当日指定します。

- ② 深町 浩司：新しい打楽器メソッド（スタイルノート社）より 124 ページから 126 ページの「実践的なフレーズトレーニング 1」を、ティンパニで演奏してください。（フェルトマレットを使用、4 分音符＝ca. 72、mf）演奏箇所は当日指定します。

第2次試験

- ① オーケストラスタディ（ティンパニ、ピアノ伴奏付き）

G. F. Händel: Der Messias HWV56 より Hallelujah

バロックティンパニ用マレットまたは木のヘッドのマレットで演奏してください。

ピアノ伴奏譜は Breitkopf 版（Edition Breitkopf 2419）を使用します。

- ② Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule (HOFMEISTER 版) より 25 番

4 分音符＝ca. 72 で演奏してください。

- ③ マリンバで音階〔楽譜①〕を、暗譜で演奏してください。

すべての長調、短調の中から当日指定します。

2 オクターブ、往復、短調は 1 回目 和声短音階、2 回目 旋律短音階

〔楽譜①〕



マリンバ

※スネアドラムおよびスタンドは各自持参し、マリンバは本学の楽器を使用してください。
演奏を途中でカットすることがあります。

第1次試験

- ① マリンバで音階〔楽譜⑥〕を、暗譜で演奏してください。

すべての長調、短調の中から当日指定します。

3 オクターブ、往復、短調は1回目と声短音階、2回目旋律短音階

〔楽譜⑥〕



- ② C. O. Musser: Etude Op. 11 No. 4 (版の指定はしません)

暗譜で演奏してください。

第2次試験

- ① Gordon Stout: Two Mexican Dances for Marimba より 1 番

繰り返しなしで演奏してください。

- ② C. O. Musser: Etude Op. 6 No. 8

- ③ スネアドラムで〔楽譜⑦〕を演奏してください。

①、②はいずれも暗譜で演奏してください。また、版の指定はしません。

〔楽譜⑦〕

2. 副 科 試 験

■ピ ア ノ（器楽専攻ピアノコースを除く）

音階: Hanon No. 39 より、

- ① C-Dur と a-moll
- ② G-Dur と e-moll
- ③ D-Dur と h-moll
- ④ A-Dur と fis-moll
- ⑤ F-Dur と d-moll
- ⑥ B-Dur と g-moll
- ⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

（注）長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を1回弾いた後、続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わる。

■新曲視唱

歌詞をとみなわない初見視唱1題

■聴 音

○作曲専攻作曲コース

- （1）単旋律課題1題
- （2）2声の旋律課題1題（上声は高音部記号により大譜表の上段に、下声は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）
- （3）4声の和声課題1題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

○作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻

- （1）単旋律課題1題
- （2）4声の和声課題1題（Sop. 及び Alt. は高音部記号により大譜表の上段に、Ten. 及び Bass は低音部記号により大譜表の下段に記譜します。）

■楽 典

音楽の学習に必要な基礎知識一般（所要時間：1時間）

令和7年度 愛知県立芸術大学音楽学部一般選抜試験問題

I 和声課題（作曲専攻作曲コース）

次のバス課題を4声体で実施しなさい。

Moderato

The musical score is written in bass clef, 4/4 time, and the key of D major (indicated by two sharps). It consists of six staves. The first staff begins with a mezzo-piano (*mp*) dynamic. The second staff begins with mezzo-forte (*mf*). The third staff begins with mezzo-piano (*mp*) and concludes with mezzo-forte (*mf*). The fourth staff begins with forte (*f*). The fifth staff begins with mezzo-piano (*mp*) and concludes with forte (*f*). The sixth staff is marked *rit.* (ritardando) and ends with a double bar line.

II 器楽曲作曲（作曲専攻作曲コース）

次の2つのモチーフのうち、どちらかを用いて器楽曲を作曲しなさい。
テンポ、強弱、アーティキュレーション、音域、形式および楽器編成は自由。

☆注

Two musical motifs are presented in treble clef. The first motif is in 4/4 time, key of B-flat major, and ends with a tilde (~). The second motif is in 6/8 time, key of D major, and ends with a tilde (~). Both motifs are marked with a star and the word "注" (Note).

☆注 最後の音符の長さは自由。

Ⅲ 音楽学に関する基礎的試験（作曲専攻音楽学コース）

【試験問題】

問題 1

【別紙】※の文章を読んで、「音楽への接し方」について、自由に論じてください。
(文字数の制限はありません。)

出典 小宮正安『ベートーヴェン《第九》の世界』(岩波書店、2024年)

問題 2

「音をあわす」ことについて、自由に論じてください。
(文字数の制限はありません。)

※本学管理棟3階 入試課において閲覧できます。

閲覧時間 午前9時から午後5時まで

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

【出題の意図】

学部において音楽学研究をおこなうにあたって必要となる読解力、および論述力を備えているかを問う。

Ⅳ 外国語（作曲専攻音楽学コース）

問題 1

全文を訳してください。

出典 Peter Winkler. “Honey in the Rock”: Ways of Knowing and the Historical Imagination.” *The Musical Quarterly*, Vol. 104, No. 3-4 (Fall-Winter 2021)

問題 2

全文を訳してください。

出典 David Wright. “Musicology and its discontents.” *The Musical Times*, Vol. 165, No. 1969 (Winter 2024)

【出題の意図】

学部において音楽学研究をおこなうにあたって必要となる外国語の能力を備えているかを問う。

※外国語の試験問題は、本学管理棟3階入試課において閲覧できます。

閲覧時間 午前9時から午後5時まで

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

V 楽典（作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻）

【試験問題】

譜例は、1899年に声とピアノのためにツェーザリ・キュイ（César Cui, 1835-1918）によって書かれた歌曲、『プーシキンの25の詩』op.57より、第18曲〈エレジー『狂おしき年月の消え果てた喜びは』〉の最初の14小節である。この譜例を見て、以下の各問いに答えなさい（譜例は試験問題に適するよう原曲から一部改変してある。また歌詞は省略した）。なお丸数字は小節番号を示している。

1. (ア)～(コ)の音程を日本語で答えなさい。ただし複音程は単音程に直して答えること。また異名同音程同士(例:「オとク」)および転回音程同士(例:「オとク」)の音程をすべて選び、記号で答えなさい。なお、同じ記号を重複して使用してもよい。

2. A～Eに示されている箇所での鳴っている各和音の種類(例:「長三和音」等)とその転回形(例:「基本形」「第1転回形」等)を答えなさい。

3. この譜例における調の推移について、以下の問いに答えなさい。

(1) 次の各小節から始まる調について、**K**と**L**にあてはまる調を日本語で答えなさい。(例:「ハ長調」等)

①小節H～: **K**調 → ⑤小節H～: **L**調 (→ ⑨小節H～: **M**調(ト短調))

(2) (1)で答えた調の関係について答えなさい。(例:「平行調の下属調」等)

[1] **K**調からみた **M**調(ト短調)

[2] **L**調からみた **M**調(ト短調)

4. Xの声楽パートを階名で読むとどのようになるか、以下の選択肢の中から選び、記号で答えなさい。

a. ド-ド-シ-ラ-ラ-ソ

b. ミ-ミ-レ-ド-ド-シ

c. ファ-ファ-ミ-レ-レ-ド

d. シ-シ-ラ-ソ-ソ-ファ

5. Yの声楽パートを、アルト譜表に長2度上に調号を用いずに移調しなさい。ただし小節番号とダイナミクス(音量)を記譜する必要はない。

6. Zを構成する和音は上記**M**調(ト短調)の何の和音にあたるか、和音記号(「II」等)で答えなさい。また、この和音が属する調は**M**調以外に4つありえるが、そのすべての調を日本語で答えなさい。ただし、短調は和声短音階を用いて考えること。

7. 譜例をはじめてから14小節目までを、揺れがなくフェルマータを無視してメトロノーム記号の指定により演奏すると何秒かかるか、答えなさい。

8. 上記**L**調の属音の異名同音を導音とする長調の音階の上行形を、バス譜表上に全音符および調号を用いて、主音から主音まで書きなさい。

9. 譜例について説明した以下の文章のa～jの下線部について、適切な言葉を下枠の選択肢より選び、その番号を答えなさい。なお、必要であれば同じ番号を重複して使用してもよい。

この曲には「Andante.」という速度・表情記号が指定されており、日本語では一般的に「a」という意味に訳すことができる。声楽のパートは強拍ではなく小節の途中から始まるが、このようなフレーズの作られ方を「b」(日本語で「c」)という。①～②小節でピアノパートの中心音となるdは、③小節目の後半からe度上がり、音楽の高揚感を演出する。不協和に充ちた響きを持つ⑧小節目を経て⑨小節目から**M**調(ト短調)に安定するが、この6小節間を概ね支配しているバスのDの音は、この調のf音にあたり、gの機能が強いことがわかる。その結果、⑭小節目はh終止でいったん曲が途切れる。作曲者のキュイは「ロシア五人組」と呼ばれる作曲家のひとりである。この作曲家たちは民族主義の影響を受けてロマン派後期に興ったいわゆる「i派」に該当し、「ロシア五人組」には他にj等がいた。

1. 静かに遅く 2. 表情豊かにゆっくりと 3. 歩くような速さで 4. 滑らかに中庸な速さで

5. アッラ・ブレーヴェ 6. アウフタクト 7. アゴーギク

8. 2拍子 9. 緩急法 10. 弱起

11. A 12. D 13. F#

14. 2 15. 3 16. 4 17. 5

18. 主 19. 上主 20. 上中 21. 下中 22. 属 23. 下中音 24. 導

25. トニック 26. ドミナント 27. サブドミナント 28. セカンダリー・ドミナント

29. 全 30. 半 31. 変 32. 偽

33. 古典 34. 国民楽 35. 印象 36. 白樺

37. チャイコフスキー 38. ドヴォルザーク 39. リムスキー＝コルサコフ 40. ドストエフスキー

【譜例】

※この音部記号は、高音部記号の1オクターヴ下の音が実音となる。

Andante. (♩ = 96)

Canto

Piano

p

pp

p

mf

mf

p

pp

K調

L調

M調(ト短調)

Y

E

Z

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

A (ア) B (イ) (ウ)

(エ) C (オ) (カ)

D (キ) (ク) (ケ)

(コ)

【解答】

1. (音程) (ア) 増1 度 (イ) 短3 度 (ウ) 短7 度 (エ) 長2 度 (オ) 減5 度
(カ) 完全4 度 (キ) 増2 度 (ク) 増4 度 (ケ) 長6 度 (コ) 増6 度

(異名同音程) オとク、 ウとコ、 イとキ

(転回音程) オとク、 イとケ、 ウとエ

- | 2. | 和音の種類 | 転回形 | 和音の種類 | 転回形 |
|----|---------------|----------------|-------|--------------------------|
| A | <u>長三</u> 和音 | <u>第 1 転回形</u> | B | <u>減三</u> 和音 <u>基本形</u> |
| C | <u>長三</u> 和音 | <u>第 2 転回形</u> | D | <u>長七の</u> 和音 <u>基本形</u> |
| E | <u>減七の</u> 和音 | <u>第 2 転回形</u> | | |

3. (1) K 二短 調 L 変ホ長 調
- (2) [1] 下屬調 [2] 属調の平行調

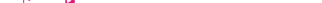
4. a

- [illegible]

6. Zを構成する和音の記号 V

この和音が属する4つの調 ト長 調 ニ長 調 イ長 調 嬰へ短 調

7. 35 秒

8. 

9. a 3 b 6 c 10 d 11 e 16
f 22 g 26 h 30 i 34 j 39

VI 聴音（旋律）（作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻）

主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20 秒間隔で、通奏1回の後、4小節ごとに4回の演奏を行う。4回目は次の4小節を続けて演奏し、最後に通奏を1回行う。演奏終了後1分間の時間を与える。

旋律



VII 聴音（2声）（作曲専攻作曲コース）

主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。

20秒間隔で、通奏7回の演奏を行う。演奏終了後1分間の時間を与える。

2声

VIII 聴音（4声）（作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻）

最初に主音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20秒間隔で通奏7回の演奏を行う。演奏終了後1分間の時間を与える。

4声

Ⅸ 新曲視唱（作曲専攻、声楽専攻、器楽専攻）

予見時間は1分30秒。主和音及び、開始音を与える。

Moderato

mp *crescendo* mf *decrescendo* mp

mf *decrescendo* sub. p *crescendo* mp rit. *ritardando*

crescendo f *decrescendo* mp

a tempo

f *decrescendo* mf *crescendo*